

PRESS RELEASE

2006年1月4日
東京都港区虎ノ門2-3-17
森トラスト株式会社
<http://www.mori-trust.co.jp>
Tel: 03 5511 2255

2006年 年頭所感

2006年の森トラストグループは、これまで抱えていた各種プロジェクトの方向性を決定・整理した上で、次代を見据え、新たな第三のステージへ踏み出していく時期と位置づける。

当グループにおける第一ステージとは、「森ビルグループの中の中短期事業を扱う中核企業」としての『森ビル開発』時代をいう。第二ステージは、1993年に森ビルグループから独立し、独自の経営戦略をもって現在の『森トラスト』のポジションを築いた12年間をいう。そして本年は、複合企業体として事業展開を進める第三のステージに入っていくという事である。

当グループにとっての新たなステージでは、不動産事業に主軸を置きつつも、それに縛られる必要はない。森トラストグループがこれまで培ってきたノウハウを有効に活かせ、社会にとって有益な貢献が成し得る事業であれば、その全てを対象とする事ができる。

大きな意味で、そのような自由度を確保できる体制をこれまで築いてきた。本年は、その土台を基に次代を見据え、必要なもの不要なものを取捨選択し、心機一転新たな体制で事業に取り組む。不動産開発事業、ホテル&リゾート事業、投資事業の3事業を柱に据え、組織もそのように改変する。

森トラストグループの可能性に満ちた新たなステージでの成功に向け、グループ一体となって、心を合わせて取り組んでいく。

[森トラストグループ 代表 森 章]